

福井大学学術交流協定校への派遣留学(交換留学) 月例報告書

平成 26 年 11 月 06 日 記入

10月

留学先：

氏名：

① 学習面について

ドイツ語の授業と英語の授業を二つずつ取っています。授業はどれも二人一組で、あるテーマについて自分の意見を言い合います。もちろん、ドイツ語の授業はドイツ語で、英語の授業は英語で話し合います。また、グループで発表もします。

授業以外の時間は、宿題や授業の予習・復習をしたり、発表の準備のためにグループで集まったり、また、日本語学科の授業のサポートと、タンデムというドイツ人と一対一で母国語を教え合うこともしています。タンデムは大抵、大学内にあるカフェかロビーで行います。



大学内のカフェにて

② 生活面について

こちらでは、寮に住んでいます。寮は、キッチン、バスルームは三人で共同ですが、別に自分の部屋もあります。私のルームメイトは二人共女性ですが、男女で一緒の部屋になることもあるようです。部屋はそれぞれの部屋によってルールがあります。例えば私の部屋では、週末に共同で使っているキッチンとバスルームを掃除します。三人で当番制なので、自分の番は3週間に一度まわってきます。

大学へは地下鉄で通っています。大学から一学期間有効の切符が渡され、この切符一枚でハンブルク市内ならどこへでも行くことができます。これは、地下鉄だけでなく、バスや特急電車でも使えます。

ドイツ語が分からなくても、英語やボディランゲージでなんとか通じるので、生活面では特に困ることはありません。



寮の部屋からの景色

③ 留学先国・大学での手続きについて

ドイツに着いて2週間は、手続きばかりで大変でした。銀行口座の開設や、保険の手続き、大学の学籍登録、ビザなど、することがたくさんありました。特に、銀行はアポが必要なことが多く、いろんな銀行をまわることになってしまいました。

授業の履修登録は、オンラインで行います。語学の授業は、最初にクラス分けのテストがあり、そこで自分のレベルを知ります。そしてその結果を見て、そのレベルの授業を登録します。

最初は分からないことだらけでしたが、チューターが親切に教えてくれたので、履修登録や各種手続き等きちんと完了することができました。

④ クラブ活動やその他課外活動について

ドイツでは、サークル活動がないわけではありませんが、日本ほど盛んではありません。代わりに、大学スポーツというものがあり、登録すると、約200のスポーツから好きなものを選んで、好きな時に参加することができます。先生もいるので、きちんとした指導を受けることができます。

私は、クラシックバレエを習いに行きました。最初は柔軟をして、次にバーを持って音楽に合わせて手足を動かしたり、バランスを取る練習をします。最後にターンをして終わりました。指導はもちろん、ドイツ語で行われるので、理解できなくて少し難しく感じますが、楽しかったです。これからも通おうと思います。

⑤ 今月を振り返って

今月は、手続きやドイツの生活に慣れることに精一杯で、あまり勉強やその他の活動ができなかったもので、少し後悔しています。しかし、それでも自炊や掃除、洗濯など、当たり前のことではありますが、今まで実家暮らしであまりすることがなかったことも自分でできるようになりました。ドイツ語も全く分からなかったのが、ほんの少し分かるようになり、日々少しずつ成長していると感じます。11月からは、授業も本格的になるので、もっと勉強にも力を入れていきたいと思っています。